

沿岸航海実習の様子 4月19(火)～21日(木)

船内の主な実習 食糧・燃料の積み込み、餞別配布、漁具作成

遠洋航海出港まで1週間を切りました。約2ヵ月分の食糧や燃料を乗組員・生徒一丸となり積み込みを行いました。ほとんどの食糧は魚倉(ぎょそう)に運ばれ冷凍されますが、野菜など日持ちがしにくい物は、温度管理を徹底し鮮度をできる限り保てる冷蔵庫へ運びます。生徒は、「アイスだ」「カップラーメンだ」と言いながらバケツリレーでわたしていくので、運ぶスピードが少し遅くなります。

また、20日(水)には保護者よりいただいた餞別費で購入したお菓子やジュースを配布しました。生徒は、とてつもない量のお菓子やジュースに狂喜乱舞していました。ご協力いただきありがとうございました。



漁具の説明を受ける様子



↑ 漁具の説明を受ける様子
手前右側に見えるのは浮玉。100個以上用意します。



漁具作成



枝縄の巻き直しをする様子



餌の積み込みの様子



食糧はバケツリレーで



割り切れないお菓子はじゃんけん大会



大量のお菓みに大喜び



手際よく仕分ける専攻科（頼もしい）